

令和7年度 渋谷区社会福祉協議会 福祉活動助成募集案内

この助成金は、社協会費、寄附金、共同募金の配分金を活用しています。
渋谷区内で福祉活動を推進し、主に区民を対象に活動する団体で、福祉ニーズを持つ方に対して行う事業や住民同士のつながりをつくる事業などに対して、経費の一部（機材購入含む）を助成します。

《一般助成》1団体5万円が上限（区内の活動実績が1年以上）

※特別助成「あらたな福祉応援プラン」と併願できます。

《特別助成》1団体12万円が上限

はじめのいっぽ応援プラン

（区内の活動実績が3年未満）

今後活動を安定的に進めるための基盤づくりを応援します。

※一般助成、あらたな福祉応援プランと併願することはできません。

あらたな福祉応援プラン

（区内の活動実績が3年以上）

従前の活動のほかに、新たな視点で活動を広げるなど、地域の福祉課題の解決に向けた新たな取り組みを応援します。

※一般助成と併願できます。

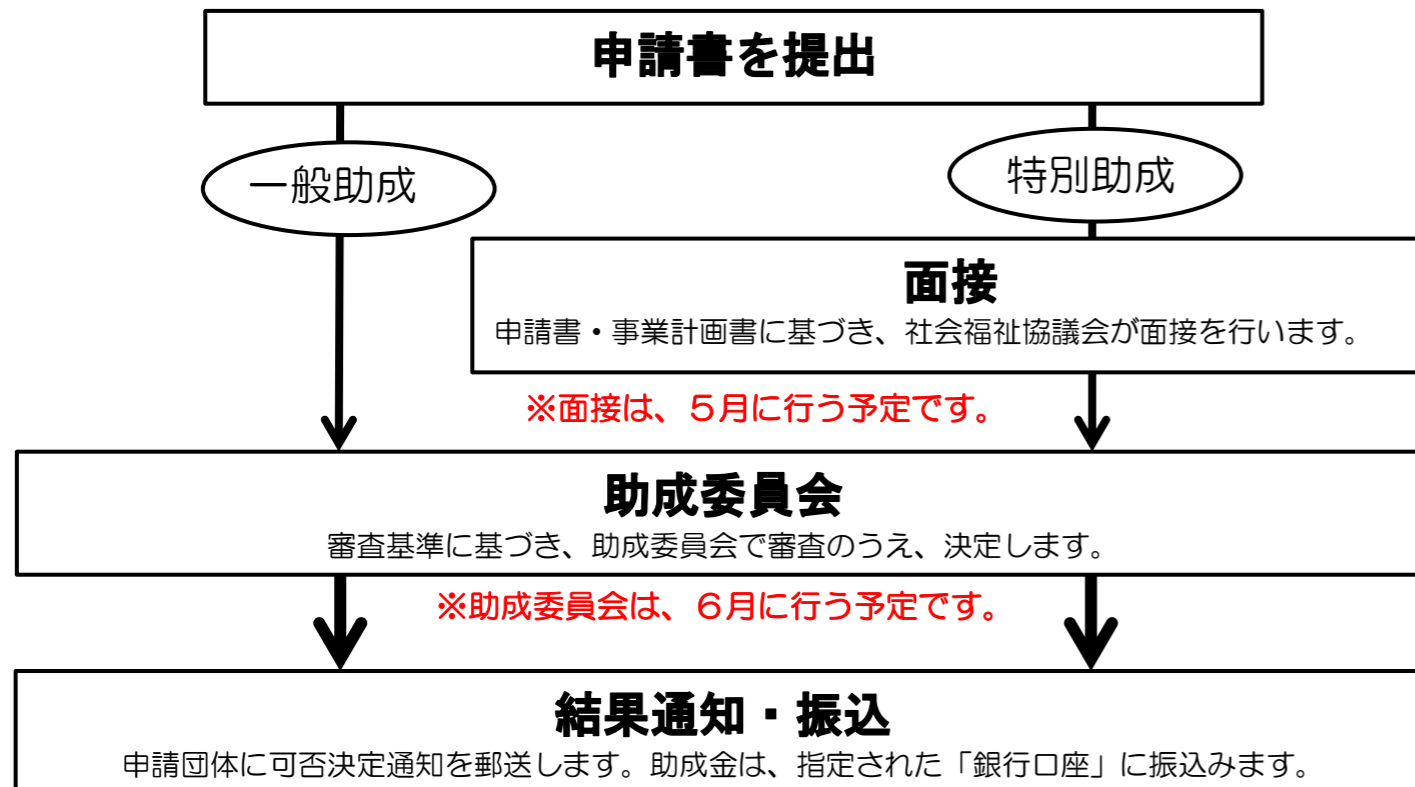
※どちらのプランも1団体につき、1回のみ助成を受けることができます。

【申請書類】

申請書にご記入いただき、**下記書類を添付して提出**してください。

1. 規約または概要
2. 実施事業の計画書
3. 区民の割合が分かる名簿 ※本事業以外には使用いたしません。
4. 令和6年度決算報告書
5. 令和7年度予算書
6. その他（見積書のコピー等）

【審査方法】



【報告書の提出】

- 交付決定通知に「実施報告書」を同封します。
- 助成事業終了後、**令和8年4月8日（水）まで**に提出してください。

【その他】

- 本助成金を受けた団体名は、社協ホームページ等にて一般公開されます。
- 交付決定を受けた後に、代表者の変更や助成対象事業の計画を変更をする場合は、社会福祉協議会までご連絡ください。

【募集期間】

令和7年4月1日（火）～4月30日（水）

窓口持参または郵送、メールにてご応募ください。

【申請書の提出および問合せ先】

社会福祉法人 渋谷区社会福祉協議会（地域支援係）（しぶやボランティアセンター）
150-8010 渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所2階 ※午前9時～午後5時 土・日・祝日を除く
電話 03-6452-5024 FAX 03-3476-4904
メールアドレス shien-shibuya-shakyo@tokyo.email.ne.jp

記入例(表)

| | | | |
|---|-------------------|----------------------|-------------|
| 令和7年度 渋谷区社会福祉協議会 福祉活動助成 一般助成申請書 | | | ※ |
| 申請団体・グループについて | | | 令和 7年 4月 1日 |
| ① 団体・グループ名: 特定非営利活動法人 ○○○ | 所在地 渋谷区宇田川町○-○ | Tel ○○○○○○ Fax 同上 | |
| ① 代表者: 渋谷 社男 | 住所 渋谷区恵比寿○-○ | Tel ○○○○○○ Fax 同上 | |
| ① 連絡責任者: 神南 協子 | 住所 渋谷区西原○-○ | Tel ○○○○○○ Fax 同上 | |
| ② E-mail ○○○○-○○@△△.ne.jp | | | |
| ③ 設立(結成)年月日: 2020年 7月 1日 | | | |
| ③ 団体・グループ種別: 1ボランティア 2NPO 3未認可 4その他() | | | |
| ④ 対象者 <input type="checkbox"/> 高齢者 (本人・家族・介護者) <input checked="" type="checkbox"/> 障がい児・者 (知的・身体・精神 家族・介助者) <input type="checkbox"/> 児童・青少年 (乳幼児・ひとり親家庭・病気療養児・遺児・家族) <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| ⑤ 団体・グループ構成員: 職員 _____ 名、会員 20 名、その他() _____ 名 | | | |
| ⑤ 活動場所 ○○センター | | | |
| ⑤ 団体の事業目的・内容: 障がいに関する啓発活動等により、障がい者に対する理解と社会参加を目指す。 | | | |
| ⑥ 令和7年度の活動計画: ・区民向け精神保健福祉講座の開催 ・音楽療法の開催(年6回) | | | |
| ⑦ 申請事業名/購入器材名: 音楽療法プログラム ※実施場所(○○センター) 器材の場合は保管場所() | | | |
| ⑧ 申請事業内容: 音楽療法士によるストレッチや合唱を行い、互いのコミュニケーションを図る。 | | | |

- ① 団体名、代表者、連絡責任者の住所、電話番号等を記入してください。
- ② 連絡できるメールアドレスを記入してください。
- ③ 団体の設立年月日、活動種別を記入してください。
- ④ 対象者欄にチェックし、()内の該当する項目に○を記入してください。
- ⑤ 構成員の内訳を記入し、主な活動場所、活動内容を記入してください。
- ⑥ 令和7年度の活動計画を記入してください。
- ⑦ 助成金の申請事業名または購入器材名を具体的に記入してください。
- ⑧ 助成金の申請事業内容を具体的に記入してください。

記入例(裏)

| | | | | |
|---|----------------------|-------|---------|------------|
| ① 助成金申請理由: 運営経費だけでは、音楽療法士の謝礼を捻出することが難しい状況です。利用者にとって、音楽は不安やストレスを発散することができ、リラックス効果があります。助成金を謝礼に充てて開催したいので申請しました。 | | | | |
| ② 期待される効果: 就労に対する意欲や社会参加のモチベーションがあがる。 | | | | |
| ③ 事業の実施時期/器材の購入時期: 令和 7年 4月 1日 ~ 令和 8年 3月 31日 | | | | |
| 収入科目 | | 支出科目 | | |
| 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 適用(単価、数量等) |
| 助成金申請額 | 50,000円 | 講師謝礼 | 60,000円 | 10,000円×6回 |
| 団体グループ負担額 | 10,000円 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 収入総額 | 60,000円 | 支出総額 | 60,000円 | |
| 申請金額 | 50,000円 | | | |
| ⑤ 助成金振込先 | | | | |
| 金融機関名 | ●×銀行・信用金庫・郵便局() | 預金の種類 | 普通 当座 | |
| 支店名 | 渋谷 支店 | 口座番号 | 12345 | |
| フリガナ | トクテイヒエイリカツドウホウジン ○○○ | | | |
| 口座名義 | 特定非営利活動法人 ○○○ | | | |

- ① 助成金の申請理由を記入してください。
- ② 期待される効果を記入してください。
- ③ 申請事業の実施時期または器材の購入時期をご記入ください。
- ④ 申請事業に関わる収支予算内訳を記入してください。 ※千円未満切捨て
- ⑤ 団体の口座を記入してください。
※個人名義口座は振り込めませんので、ご注意ください。

福祉活動助成審査基準

《基本的な考え方》

1. この助成は、社協会費、寄付金、共同募金の配分金を活用しています。地域福祉の向上に資すると判断され、寄付者の信頼にも充分応えられる活動(事業)に対して、経費の一部を助成します。
2. 申請できる団体は、渋谷区内に所在し、主に区民を対象に活動する団体で、区内の活動実績が1年以上継続している団体です。※はじめのいっぽ応援プランを除く
3. 地域福祉活動(事業)の実施主体は、福祉団体、ボランティアグループ、非営利法人等、幅広く認められます。ただし、行政機関及び個人は除きます。
4. 公的な補助や助成等により活動経費の一部が賄われている事業でも充当することができますが、経常的な経費を削減するために充てることはできません。

《助成対象事業》

- ・渋谷区内で活動し、主に区民を対象とする福祉活動事業
- ・福祉ニーズを持つ方に対して行う日常生活支援や交流活動を行う事業
- ・福祉ニーズを持つ方に対して行う就労支援事業
- ・福祉に関する調査研究事業
- ・施設・団体が行う住民を対象とした福祉に関する事業

《助成対象外事業》

- ・宗教活動・政治活動・営利活動を目的としている事業
- ・所在地及び主たる活動範囲が渋谷区外の事業
- ・国または地方公共団体が運営の責任を負う事業
- ・会員等の互助的な活動であると認められる事業
- ・活動状況が不安定で継続性の乏しい事業
- ・地域住民からの信頼性に欠ける事業
- ・既に終了している事業の補填
- ・団体の運営維持に係る人件費、物件費、光熱水費、事務費等の経常経費

【一般助成】

| 内容 | 基準 |
|-----------------|---|
| 団体所在地及び活動場所 | 渋谷区内 |
| 活動実績 | 1年以上 |
| 助成金額 | 1団体5万円 ※限度額 |
| 過去に助成を受けた団体について | 申請可 |
| 同一内容の連続申請について | 申請可 |
| 自主財源の有無 | 自主財源確保の努力をしていること |
| 審査指針 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の推進に多大なる影響を与えることが期待できる事業 ・先駆的な活動で、他団体の模範となる事業 ・事業の成果を多くの人々が共有でき、その影響が大きいと思われる事業 ・活動に工夫が見られ、発展性、継続性がある事業 ・一定の効果が期待できる事業 |

【特別助成】

| 内容 | 基準 | |
|-----------------|------------------|---|
| 団体所在地及び活動場所 | 渋谷区内 | |
| 活動実績 | はじめのいっぽ | 3年未満 |
| | あらたな福祉 | 3年以上 |
| 助成金額 | はじめのいっぽ | 1団体12万円 ※限度額 |
| | あらたな福祉 | 1団体12万円 ※限度額 |
| 併用申請 | はじめのいっぽ | 不可 |
| | あらたな福祉 | 一般助成と併用可 |
| 過去に助成を受けた団体について | はじめのいっぽ | 申請不可 ※1団体1回のみ助成 |
| | あらたな福祉 | 申請不可 ※1団体1回のみ助成 |
| 自主財源の有無 | 自主財源確保の努力をしていること | |
| 審査指針 | はじめのいっぽ | <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の推進に多大なる影響を与えることが期待できる事業 ・継続的に安定した活動が見込まれる事業 ・活動成果を地域の多くの人々が共有できる事業 |
| | あらたな福祉 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存の活動とは異なる視点で計画され、今後の発展が期待できる事業 ・先駆的な内容で工夫がみられ、継続性が見込まれる事業 ・他団体の模範となり、成果を多くの人々が共有できる事業 |

【共通】

| 内容 | 基準 |
|----------|---|
| 経常的な経費 | ・団体の運営維持に係る人件費、物件費、光熱水費、事務費、日用品等は充当できない。 |
| 器材・物品購入費 | ・福祉ニーズを持つ利用者が日常的に使用するものは充当できる。 ・個人に帰するもの、事務・管理的な用途で使用するもの（什器、備品、電子機器等）は充当できない。 |
| 通信運搬費 | ・施設・団体のホームページ、SNS 等に係る通信費、プロバイダ契約料、更新料、切手・はがき代、通話料、送料、処分料、リサイクル料、手数料等は充当できない。 |
| 会場費 | ・施設・団体が主催する参加者を対象とした研修、交流等に係る施設使用料は充当できる。 ・個人宅は充当できない。 |
| 会議費 | ・打ち合わせ、反省会等の飲食代は充当できない。 |
| 謝礼金 | ・施設・団体が主催する参加者を対象とした研修、交流等に係る講師謝礼、ボランティア謝礼等は充当できる。 ・会員（構成員）を対象とした研修、交流等に係る謝礼金は充当できない。 ・施設・団体が主催する参加者を対象とした研修、交流等に係るチラシ作成や募集サイト作成等の謝礼金は充当できるが、会員（構成員）に対する謝礼金は、通常作業との区別が不明なため、充当できない。ただし、区別ができる場合はその限りではない。 ・施設・団体の通常活動に係る講師謝礼、ボランティア謝礼等は充当できない。 |
| 交通費（実費） | ・施設・団体が主催する参加者を対象とした日帰り研修、宿泊訓練、社会体験、職業体験、音楽療法、スポーツ、文化活動、防災研修等に係る交通費は充当できる。 ・施設・団体の通常活動に係る交通費、会員（構成員）を対象とした研修に係る交通費等は充当できない。 |
| 印刷製本費 | ・施設・団体が主催する参加者を対象とした研修や交流等に係るチラシ、資料等印刷代は充当できる。 ・会員（構成員）を対象とした研修や交流等に係るチラシ、資料等印刷代は充当できない。 |
| 賃借料 | ・施設・団体が主催する参加者を対象とした研修や交流等に係る器材レンタル等の賃借料は充当できる。 ・団体の運営維持に係る器材リースやレンタル料は充当できない。 |
| 保険料 | ・保険の性質上、個人に対する補償という側面が強いため、充当できない。ただし、施設・団体が主催する参加者のための行事保険は充当できる。 |

| 内容 | 基準 |
|-----|--|
| その他 | ・火災・風水害・地震等の災害や事故等により被害を受け、早急に助成を必要とする場合は充当できる。 ・周年行事、出版、施設開設記念祝い等に係るものは充当できない。 ・個人に帰する宿泊代、飲食代、入館料、土産代、景品、食材費等は充当できない。 |

※

令和7年度 渋谷区社会福祉協議会 福祉活動助成 一般助成申請書

申請団体・グループについて

令和 年 月 日

| | | |
|-----------|-----|-----|
| 団体・グループ名： | 所在地 | Tel |
| | | Fax |
| 代表者： | 住 所 | Tel |
| | | Fax |
| 連絡責任者： | 住 所 | Tel |
| | | Fax |
| E-mail | | |

設立（結成）年月日： 年 月 日

団体・グループ種別： 1 ボランティア 2 NPO 3 福祉法人 4 その他（ ）

| | |
|-----|---|
| 対象者 | <input type="checkbox"/> 高齢者（本人・家族・介護者） |
| | <input type="checkbox"/> 障がい児・者（知的・身体・精神・家族・介助者） |
| | <input type="checkbox"/> 児童・青少年（乳幼児・ひとり親家庭・病気療養児・遺児・家族） |
| | <input type="checkbox"/> その他（ ） |

団体・グループ構成員：職員 名、会員 名、その他（ ） 名

活動場所

団体の事業目的・内容：

令和7年度の活動計画：

申請事業名／購入器材名：

※実施場所（ ） 器材の場合は保管場所（ ）

申請事業内容：

助成金申請理由：

期待される効果：

事業の実施時期／器材の購入時期：令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

| 収入科目 | | 支出科目 | | |
|-----------|----|------|----|------------|
| 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 適用（単価、数量等） |
| 助成金申請額 | | | | |
| 団体グループ負担額 | | | | |
| その他 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 収入総額 | | 支出総額 | | |

申請金額

助成金振込先

| | | | |
|-------|----------------|-------|---------|
| 金融機関名 | 銀行・信用金庫・郵便局（ ） | 預金の種類 | 普通 ・ 当座 |
| 支店名 | 支店 | 口座番号 | |
| フリガナ | | | |
| 口座名義 | | | |

※団体の口座を記入してください。個人名義口座は振り込めませんので、
ご注意ください。

※口座名・フリガナ・口座番号等、提出前に、もう一度、ご確認ください。

| | |
|---|--|
| ※ | |
|---|--|

令和7年度 渋谷区社会福祉協議会 福祉活動助成 特別助成申請書

1 申請団体・グループについて

令和 年 月 日

| | | |
|-----------|-----|-----|
| 団体・グループ名： | 所在地 | Tel |
| | | Fax |
| 代表者： | 住 所 | Tel |
| | | Fax |
| 連絡責任者： | 住 所 | Tel |
| | | Fax |

E-mail

設立（結成）年月日： 年 月 日

団体・グループ種別：1ボランティア 2NPO 3未認可 4その他（ ）

| | |
|-----|---|
| 対象者 | <input type="checkbox"/> 高齢者 （ 本人 ・ 家族 ・ 介護者 ） <input type="checkbox"/> 障がい児・者（ 知的 ・ 身体 ・ 精神 ・ 家族 ・ 介助者 ） <input type="checkbox"/> 児童・青少年（ 乳幼児 ・ ひとり親家庭 ・ 病気療養児 ・ 遺児 ・ 家族 ） <input type="checkbox"/> その他 （ ） |
|-----|---|

団体・グループ構成員：職員_____名、会員_____名、その他（ ）_____名

活動場所

団体の事業目的・内容

令和7年度の活動計画

特別助成事業計画書

特別助成事業の概要

特に留意して実施する項目

期待される事業の効果

事務局記入欄